

小倉擬百人一首



曲尺の蝶ハ消暮より舞出指込の菜畑花道  
山盛りの山崎と五郎の菜種小蝶の物狂ひ  
舞若師山崎小頭をえれぬ優舞堂小身を  
都主実受師不可死黒四天不可養と困む份  
失の宝全出で在言此歌小打出

柳下亭種員筆記



山崎屋与五郎

應雲  
曲尺國色

藤屋むゆ







Xrite ColorChecker® Color Rendition Chart